

令和7年度公益財団法人東近江市地域振興事業団スポーツ事業検討委員会 会議録

1 開催日時 令和7年7月31日（木）午後2時から午後3時30分まで

2 開催場所 東近江市ひばり公園みすまの館 大会議室

3 出席者 外部委員 4名

薬師寺 洋 一 東近江市スポーツ協会 理事

太 田 歩 国民健康保険運動教室 講師

松 尾 法 枝 東近江市保健年金課 課長

井 上 良 一 東近江市スポーツ課 課長

公益財団法人東近江市地域振興事業団 14名

森 野 才 治 理事長

瀬 戸 睦 仁 常務理事

泉 和 宏 事務局長

川 島 源 朗 事務局次長

委 員

原 浩 二 企画戦略会議担当

鳥 居 勝 久 企画戦略会議担当

金 森 義 幸 企画戦略会議担当

西 澤 義 治 企画戦略会議担当

安 村 友加里 企画戦略会議担当

古 川 清 乃 企画戦略会議担当

加 藤 正 幸 企画戦略会議担当

中 根 彩 華 企画戦略会議担当

西 村 雅 司 令和6年度企画戦略会議担当

小 森 辰 治 令和6年度企画戦略会議担当

欠席者 外部委員 1名

高 木 重 隆 東近江市スポーツ推進委員協議会 委員長

4 議題

公益財団法人東近江市地域振興事業団スポーツ事業について

(1) 令和6年度公益財団法人東近江市地域振興事業団スポーツ事業報告

(2) 令和7年度公益財団法人東近江市地域振興事業団スポーツ事業計画（案）

5 会議の経過

開 会

公益財団法人東近江市地域振興事業団 理事長挨拶

（司 会）

只今から令和7年度スポーツ事業検討委員会を始めさせていただきます。

まず初めに公益財団法人東近江市地域振興事業団森野理事長が開会の挨拶を申し上げます。

(森野理事長)

皆様こんにちは。東近江市地域振興事業団理事長の森野才治と申します。

今日は令和7年度のスポーツ事業検討委員会を開催いたしましたところ外部委員の皆様には大変お忙しいところご出席をいただき、ありがとうございます。また、平素から東近江市のスポーツ振興や健康増進にご尽力をいただいておりますこと重ねてお礼を申し上げます。

本日の検討委員会は、令和6年度に実施いたしましたスポーツ事業の活動報告をさせていただくもので、市民の皆様の健康維持増進、スポーツへの関心向上、更には地域社会への貢献ということで様々な取り組みを進めてきたところでございますが、中でもインボディ測定事業や国民健康保険運動教室における講師の先生方との連携、更には宝くじ助成金も活用しながらトップアスリートを招いた教室など、いろいろと取組をさせていただき、それぞれ成果が得られたものと考えております。

それに加えまして、令和7年度のスポーツ事業計画をご提案させていただきますので、これについても様々なご意見をいただければ幸いかと存じます。限られた時間ではありますが、有意義な会議となりますよう皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

(司 会)

ありがとうございます。続きまして本日お忙しい中ご出席いただきました委員の皆様をご紹介させていただきます。お名前をお呼びいたしますので、その場でご起立いただきますようお願いいたします。

(委員紹介)

なお、本日東近江市スポーツ推進委員協議会高木重隆委員長ですがご都合によりご欠席となっております。高木様には会議資料をお渡しして事前にご意見・ご要望を伺い、先日メールにて届いておりますので、後ほど代読させていただきます。

続きまして東近江市地域振興事業団からは、森野才治理事長、瀬戸睦仁常務理事、泉和宏事務局長、川島源朗事務局次長、企画戦略会議各担当者については、初めてご出席の外部委員様もおられますので、自己紹介とともに所属施設の主な開催事業など簡単な説明をお願いします。

(企画戦略会議各担当者自己紹介)

公益財団法人東近江市地域振興事業団スポーツ事業について

(1) 令和6年度公益財団法人東近江市地域振興事業団スポーツ事業報告

(司 会)

それではスポーツ事業の報告に入っていきたいと思います。ご質問ご意見などにつきましては事業報告説明のあと、事業計画説明のあと、それぞれにお受けしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

それでは令和6年度公益財団法人東近江市地域振興事業団スポーツ事業について報告いたします。

(委 員) 令和6年度スポーツ事業報告説明(別紙資料)

質疑応答

(司 会)

ありがとうございました。以上令和6年度のスポーツ事業の報告が終わりました。ではご質問ご意見等をお受けしたいと思います。疑問に思われたことなどありましたらご遠慮なく言っていたいただければと思います。こちらからご指名させていただいてもよろしいでしょうか。

(外部委員)

大学連携巡回講座の参加者が2名で、令和6年度の報告書にも書いてありますが、令和5年度から6年度も人数が増えていないような感じがしますがいかがでしょう。

(委 員)

大学連携に関しましてはライフロングの事業と能登川で開催されている水車塾という事業の共同で開催しています。その塾からの参加は40～50人近くおられますが、ライフロングからの参加は2名となります。

(外部委員)

全体の参加者としては多いですね。わかりました。

次に、ほかの先生と話をされていて各施設の自主事業で時期によって人数が変化しますが、マックスの人数で場所を確保してほしいというご意見がありましたので、人数が若干変化するとはいえマックスの人数で場所提供をお願いしてほしい。少し手狭な感じの会場もあるので。各施設で検討いただきたいと思います。

(委 員)

全体で共有させていただきたいと思います。

(外部委員)

自主事業でプロに学ぶ教室が3つありますが、参加人数がそれぞれありまして、募集人員に対してどれぐらいの応募があって、実際はどれだけの参加があったのか。

(委 員)

プロに学ぶシリーズに関して、まずバスケットボール教室は定員100名で、参加82名、こちらは8割近く来ていただき、湖東体育館としては盛大に教室ができた実感しております。プロに学ぶ野球教室は、定員50人で設定し、50人近くの参加申込みがありましたが、当日が積雪のため場所が永源寺体育館に変更になり、大雪の中スタッフで雪どけをしながら行いました。その中で37名の参加でした。プロに学ぶサッカー教室は東近江市全域及び関連するクラブチーム等にかなり広告、チラシなどでPRしましたが、東近江市で大きな大会がこの日にあり、どうしても人数が確保できませんでした。「参加したかったのですが」とのお声もいただきましたが、市内で大会があ

り参加人数は少なくなったというのが結果です。内容としてはサイン会などもしたなかで大変喜んで帰っていただけました。開催できてよかったと考えております。

(外部委員)

インボディ測定事業、健康診断の検診結果説明会でもインボディを使った測定事業をしていたでいて、たくさんの方に利用していただいているのだと思います。自治会とか団体からの依頼を受けてインボディ測定を実施しているというふうに書かれていますが、私自身まだ受けたことがないので実際どんなものか試したことがない。一度機会があったら試してみたいと思うのですが、内容を聞かせてもらおうと自分の健康状態を知るにはすごくいいきっかけづくりになるというふうに思います。その中でインボディを活用しましょうという広報とか自治会に対して広く告知されているのですか。

(委 員)

インボディの測定は、長いスパンで10年ぐらい実施しており、いろいろと保険年金課とタイアップさせていただいてインボディ測定を実施している中で、こんな良いことをしてくれているのだと各自治会から依頼をいただき、測定に行かせていただいています。自治会で健康づくりを促進していきたいということも含めて、展開させていただいている状況です。

測定内容としては、基礎代謝であったり健康のための身体の成分、四大成分、四肢動体 腕とか脚とか胴体の各分野の筋肉量、脂肪量、健康に必要な筋肉量などすごく細かく精密に出ますので、いろいろと提供させていただいて運動の指針ができたなと思います測定をさせていただいてます。

(外部委員)

依頼があったら出向くという考えですか。

(委 員)

もともとですね、各地域でのインボディ測定については、五個荘の地域スポーツクラブ様からのご依頼から始まりました。徐々に南部フェスティバルなどに広まっているのですが、是非ご利用くださいというようなことは今現在しておりません。なぜかといいますと依頼される時期がほぼ一緒で同じ日に来てほしいと言われても無理なので、広く告知するのではなく、他から聞いたから来てくれないかという感じの依頼があるという現状です。

(外部委員)

いろんな方に利用してもらったらいいなと思いましたので。

(外部委員)

スポーツ協会がやらないといけなのですが、昨年プレ国スポというところで、私、軟式野球連盟として参加してかなり盛り上がってきたつもりだったんですけど、他の競技関係にしてもかなりいい意味で来ているなと思っていたんですけど、プレ国スポの時に昨年の卓球大会とかディスコン大会とかやられていたけど、やっぱり国スポを盛り上げるためにももう少し回数ができなかった

か、1回で終わってしまったのがもう少し盛り上げてほしかったなと思っています。

(2) 令和7年度公益財団法人東近江市地域振興事業団スポーツ事業計画

(司 会)

令和7年度のスポーツ事業計画について説明いたします。

(委 員) 令和7年度スポーツ事業計画説明(別紙資料)

(委 員)

こども応援担当からです。資料16ページをご覧ください。4番、5番の長山公園、おくのの運動公園の事業名が、「どんぐり工作体験」となっていますが、この猛暑でどんぐりの育ちがあまり良くないと見込みまして、「クリスマス飾り工作」に変更させていただきますので、訂正をよろしく願いいたします。日時も11月24日に変更です。対象と会場は同じです。

質疑応答

(司 会)

それでは令和7年度の事業計画についてご質問やご意見などがございませうでしょうか。もうすでに動き出しているものばかりですけど、もう少しこの点が聞いてみたいなど何でもかまいませんのでご意見をいただきたいと思います。

(外部委員)

令和7年度の国保教室の案内ですが、自宅に送られてきたという人や全く知らないという人がいたと聞いていますが、どういうルールで送られているのでしょうか？

(委 員)

国民健康保険加入者には、その案内の時に一緒にチラシを折り込んで送ってくださっています。そうじゃない方には送られてないのではないですか。

(外部委員)

私も国民健康保険ですけど、案内は来ておりません。

(外部委員)

東近江市の国民健康保険に加入されている方にはその保険証を毎年8月までに送っていますが、今年からマイナ保険証に移行した関係で、資格確認書又は資格情報のお知らせを送らせていただいている封筒の中にいろいろチラシを入れさせもらっていて、その中の一つに健康教室のチラシを入れさせていただいています。セットにしているので裏面になっているかもしれません。

基本入れさせていただいていると思うのですが、後期高齢者の方は入っていないです。国民健康保険に加入されている方に向けて教室の案内をして、それ以外の方でも受けられますよと門戸

を広げている。基本は国民健康保険に加入されている方を対象で委託をお願いしているところです。

(外部委員)

昨年、ホームページをリニューアルしていただいたということで見ているのですが、確かに綺麗になって見やすいなという印象です。結構、文化・芸術のほうはイベント情報もたくさん出てきますが、スポーツ関係が少し寂しいなという感じがしますので、情報を出していただけたらいいかなと思います。

(委 員)

ありがとうございます。今回更新のホームページは、全部を見る、文化を選んで見る、スポーツを選んで見るができます。情報については各施設に任していますので、積極的に出していけるようにしていきたいと思います。

(外部委員)

国民健康保険の運動教室ということですが、アンケート内容を見させてもらって60～70代の方が参加していただいている。70代の方の参加が増えていると結果が見て取れます。70歳以上の方が後期高齢に移行されるなかで国民健康保険の方、少なくなっている。国保事業としてさせていただいているので国民健康保険加入者に参加、活用していただきたいということで、委託させていただいている以上、そのような思いがあります。なかなか40～50代現役世代の方に平日きていただくのは難しい部分もあると思うのですが、60代の方、去年私も一度事業の講座を見学させていただいたのですが、とてもいい講座だったので気にいって継続してきていただいている方がたくさんいらっしゃるのかなと思います。

継続の方だけがずっと参加されるとどんどん後期高齢が多くなってくると懸念されますし、やっぱり新しく受講していただける方と思うと、事業を続けていくうえで、教室を増やしていけたらなどの思いであります。難しい部分ではあると思いますが、周知の方法も今後検討していかないといけないと思いますし、内容についても6年度、7年度は同じものをしていただいているのかな、それはそれで好評なのでしていただければいいけれど、新たに流行りのものも取り入れてもらうとか、今までと違う取組の要素も入れていただけると良いと思います。周知の仕方についても今年度は私どものほうでも特定検診の健康診断を受けていただいた方、医療機関にもチラシを置かせていただこうと医師会のほうにもお願いをさせていただいています。そういった形でお互い協力しながらたくさんの方に利用していただけるように、もう少し工夫を凝らしていただけたらと思いますのでよろしくお願いします。

(委 員)

今まで国保の運動教室に関しましては、ずっと平日の午前中のイメージで開催していましたが、今年は太田先生から提案をいただきまして、4番目の美温活リンパストレッチ教室などは、土曜日にやってみようという提案いただいて初めて募集をします。受講される方の年齢層も変わるかもしれないので、今後参考にさせていただきたい。

(外部委員)

ありがとうございます。

(外部委員)

ホームページですが、スポーツ関係主体になって、私野球をやっていますので、アピールしてほしいと思います。

(司 会)

本日欠席の委員からもご質問をいただいておりますので、ご披露させていただき、事業団職員で答えをいただきたいと思います。

一つ目が、今年度大変猛暑が続いていますが、体育館の室内温度もかなり上昇しており熱中症対策はどのようにされていますか？というご質問です。例えばアリーナの室温が何度になったら使用禁止をされるとか、休憩室をエアコン入れて身体が冷やせるように常に用意しておくとか、そういったご準備は体育施設ではされておられますか。

(委 員)

東近江市のスポーツ施設取り扱い基準に基づきまして、環境省で発表されている暑さ指数が31を越えた場合は施設の利用をキャンセルできるということでその手続きを利用者の方々と相談させていただいてやっております。今年はひばり公園に関しては、テニスコートの利用キャンセルがたくさん出ているのが現状です。それから窓口に行き来されました方々には、利用者に暑さ指数がわかるよう窓口にも掲示しておりますし、職員の方からも利用者に声掛けをするように努めております。また、各施設におきましても特に体育館ですが換気扇の運転であったり、備え付けの大型ファンであったり、大型扇風機などの貸し出しも実施しております。そういったことで熱中症対策をしているのが現状です。それからできる限り医務室や会議室など、クーラー備え付けの部屋が一つ、二つあればいいので、エアコンをつけて控室としていつでも利用できるような対策をとっています。

(司 会)

ありがとうございます。ほかに体育施設で対策をとられているところはありますか。

(委 員)

長山公園でも屋外でのスポーツ利用になりますので、熱中症対策として、医務室とか会議室にエアコンをつけて、来られた時にいつでも対応ができるように準備しております。

(司 会)

二番目の質問です。国スポ・障スポ後の施設の運用についての質問です。国スポ・障スポ後のレガシーとして自主事業などの計画があるのか教えてください。

(委 員)

能登川水車とカヌーランドの施設担当をしています。今回の国スポではカヌー競技の開催地として施設の整備をしていただきました。一昨年に県のカヌー協会と連携し、こども応援事業を展開させていただきました。もう一度復活させて多くの方にカヌー競技の開催地としてのレガシーを提供できるように自主事業として運営していきたいと考えています。

(委 員)

ひばり公園の湖東スタジアムでは先ほども申し上げましたが、軟式野球競技が開催されます。その後ですけれど来年度以降の話もいくつか問合せ等がきておりまして、特に全国トップクラスの社会人野球の大会を開催したい。先ほども薬師寺委員からお聞きしましたが、NPB主催で少女の全国大会を3年間継続して開催されたいとお聞きしております。また、県の高等学校野球連盟の大会も継続して開催していきたいと思っておりますし、そういった大会誘致を図っていききたいと思います。

また自主事業については東近江市出身のプロ野球選手も数名いらっしゃいますし、滋賀県出身の選手もたくさんいます。そういった方との連携、少年野球教室の開催を今後も継続してできればと考えております。ぜひそういった事業を中心に計画していきたいと思っております。

(司 会)

スポーツ課としては何かお考えとかどうですか。

(外部委員)

先ほどのカヌーについて、会場もありますのでカヌー教室はできたらいいと思っております。

(司 会)

もう一つ、先ほど委員からお話が出ましたが、東近江市の高齢化社会の対応について、100歳時代を迎え健康寿命延伸に必要な身体的、精神的、社会的な側面から、バランスよく取り組むことといわれていますが、そこで質問です。

東近江市長寿福祉課では100歳時代を迎え健康寿命、延伸に備え対策を考えています。専門職としてお伺いしたいのですが、事業団として70歳以上の健康寿命延伸に取り組みができますか、お考えがあればお聞きできますかという質問です。

先ほど職員とも調べておりまして、ちょっと難しい質問だなという感じで話をしていたのですが、ご意見があれば職員だけでなくこういったものをやってみてはどうかとか、アドバイスの的なものがあったら伺いたいと思います。いかがでしょうか。

(委 員)

健康寿命の延伸というのは、すごく大切なことだと実感しております。事業団でやっている教室も何歳までという制限はなく70歳以上の人も来てくださいという形をとっています。施設まで出向きにくいなど条件が出てくるかと思いますが、先ほど国民健康運動教室でもそういった話をされていて年配の人にも来ていただきたいということもあります。インボディ測定の中にもSMI

という基準がありますが、男性で7.0、女性で5.7以下になるとサルコペニアという筋力が低下して足腰が弱りますよ、という基準にもなります。その基準を越えられるよう日常から運動しましょうという内容もありますので、これから保険年金課様とも連携をとらせていただいて、70歳以上の方も来やすい教室、例えば軽運動、ちょっと体を動かして気持ちよかったなというものや、散歩して景色を見ましょうとか誰でも参加しやすい教室というのを展開していけるといいなと計画しておりますので、今後もいろいろと相談をさせていただいて考えていきたいと思います。

(司 会)

ありがとうございます。他に何かご意見ございますでしょうか。

なかなか70歳以上と限定で聞かれると難しいと思いますが、今ライフロング講座でもユーチューブとかウェブを利用した体操教室も考え始めています。というのは継続的に来られない方もあり、この日の分も家で復習したい、ユーチューブで流させていただいて運動していただくという試みも少しやっているのですが、そこへ到達するのに、今70代の方はギリギリいけるかどうかという部分もあります。私は、今50代です。50代、60代の方は、ユーチューブを見るだけのスマホの扱いは比較的に日常的になっていると思うので、ユーチューブ見てくださいね、こんなのやっていますよ、見てくださいね、と案内します。70以上の方は、スマホを扱う方がほとんどだとは思いますが、そこまでおぼつかない方は、なかなか難しいですが、そういったウェブを利用して運動に活用していくことは有効だと思っていますので、そういった講座もライフロングでは考えていきたいと思っています。

他に何かございませんでしょうか？

計画だけでなく遡って事業報告でも結構です。または全然関係のないスポーツのことでも結構ですがいかがでしょうか。

では、終わってからでも結構です。もしくは意見がございましたら職員に声をかけていただいて気軽にお話していただければと思います。

皆様、貴重なご意見ありがとうございました。

それでは本日予定しておりました内容はすべて終了いたしました。委員の皆様から貴重なご意見をいただきました。本当にありがとうございました。

閉 会

(司 会)

最後に瀬戸常務理事が閉会の挨拶を申し上げます。

(瀬戸常務理事)

本日は猛暑で本当にお暑い中をご参集いただきまして誠にありがとうございます。また、貴重なご意見ご助言を賜り厚くお礼申し上げます。今後のスポーツ事業にしっかりと活かしてまいりたいと思いますし、併せて今年度は特別な年、先ほども委員からご意見を頂戴しましたが、国スポ障スポの開催ということで我々事業団といたしましてもその機運醸成にしっかりと取り組んでまいりたいと考えております。本日は誠にありがとうございました。

(司 会)

ありがとうございました。本日はお忙しい中、ご出席賜り誠にありがとうございました。これにて閉会させていただきます。